

令和8年度 林業教室の概要

この研修は、市町林務担当者や林業事業者等の林業に関する知識・経験の浅い方を対象に、森林・林業・木材産業に関する基礎知識講座及び現地研修を通じ、県内の林業情勢の把握と自らの仕事の意義を理解するとともに、今後の業務に役立つ内容になっています。



座学

①森林・林業・木材産業をめぐる最近の情勢について
佐賀県の林業の歴史から、森林の現状と課題そして対応策、木材の利活用などについて学びます。



座学

②基本的な森林施業方法について
林業の世界は専門用語が多いです。木を育てるための作業内容と意味について学びます。



座学

③造林事業について
森林を育てていく各施業（植林・下刈り・枝打ち・間伐など）に対して造林事業の補助制度があります。森林所有者の森林整備に対する意欲を後押しする制度です。林業経営の参考として学びます。



座学

④再造林率向上に向けた取り組みについて
近年、主伐施業が増加している一方で、主伐後の再造林が行われていない森林が多く見受けられます。森林資源の循環利用を進め、森林が持つ多面的機能を持続的に発揮させるため、再造林率の向上のための取り組みを進める必要があります。唐津地区における再造林推進の取り組みについて学びます。

	<p>⑤サガンスギの活用について</p> <p>座学 ・ 現地 研修</p> <p>県が開発した新品種「サガンスギ」の苗木育成研究現場を視察します。 また、植栽した現場(試験林)を視察します。 サガンスギの特性を適切に学び、森林所有者への林業経営の参考とします。</p>
	<p>⑥主伐再造林について</p> <p>現地 研修</p> <p>県内のスギ・ヒノキの人工林の大半は成熟期に達しており、伐採期を迎えています。「サガンスギ」の苗木生産も始まっていることから、主伐再造林の気運が高まっています。 施業地を視察し植え替えの必要性を学びます。</p>
	<p>⑦伊万里木材コンビナートの取組について</p> <p>現地 研修</p> <p>伊万里市山代町の、(株)伊万里木材市場と西九州木材事業協同組合、そして中国木材(株)が一体となって進めている木材の利活用について学びます。</p>
	<p>⑧森林施業技術(下刈)の安全な作業方法について</p> <p>実習 現地 研修</p> <p>林木を育てるための重要な作業「下刈」の安全な作業方法について学びます。</p>